

## 清明地区社会福祉協議会 水曜サロン



### イヤリングみたいなキラッと

マスク生活がまだまだ続きそうなので、清明地区デイホーム水曜サロンでは、マスクの着脱がスムーズになればと、マスクチエーン（紐）を作りました。  
ワックスコードという素材の紐に色玉やキラキラしたビーズを通していき、最後にカニカンに結びつけて出来上がりです。小さいビーズに紐を通すのは、見えにくい上に摘みにくいで少々手こずりましたが、仕上がると直ぐにマスクひもに掛けて耳元に華やかなチャームをキラッと光らせていました。付けると自分では見えないのですが、お顔周りが明るくなるのをお互いに見合って嬉しそうな様子の皆さんでした。

清明地区専任職員 山口 仁美

## 清水南地区社会福祉協議会

### スペシャルな創作を！



清水南地区では、毎年行っていた野外活動ができなくなり、その代わりに、会長の「何か記念になるような、スペシャルな創作をやりよう！」という鶴の一声で、2年連続でスペシャル創作を行っています。  
去年はオリジナルカップを、今年はフラワーボックスを作っています。  
「毎日、作ったカップでコーヒーを飲むのが幸せ！」とか「このお花はいちばんよく見るテレビの横においていつも眺める」ととても喜んでおられました。  
世界に一つだけの自分のものができるのは、素敵だなと思えました。

清水南地区専任職員 田中 恭枝